

元気な川崎！いきいき川崎区！

市政だより

2022
新春号

川崎市議会議員

林としお

2022年1月吉日



新年明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで健やかに新年を迎えられたことと存じます。

そして、日頃より多くの皆様に、心温まるご支援・ご理解を頂いておりますことに、改めて御礼を申し上げます。

私は、川崎市議会議員として7年目を迎えていますが、引き続き、市民の皆さんが地域生活の中「安心・安全に暮らせる街づくり」に向けて日々活動をさせていただきます。

昨年を振り返ってみますと、新型コロナウイルスの感染拡大により、医療体制が逼迫し、一時川崎市内でも3,800名の自宅療養者数となるなど、厳しい状況が続きました。この間、議会においても感染拡大防止に向けて、ワクチン接種推進に向けた様々な対応や医療体制の強化・支援、感染防止対策の徹底など、様々な議論を行ってきました。

迎えた2022年は、川崎市の行政計画として「総合計画第3期実施計画」や「上下水道事業中期計画」など、今後4年間の重要な方針が3月に示されます。「上下水道事業中期計画（素案）」が昨年11月に提示されていますが、私が重要政策として議会で質問し続けてきた川崎区の浸水対策「入江崎統合幹線（仮称）」の計画が盛り込まれました。本年も引き続き、災害に強いまちづくりの実現に向けて取り組んで参ります。

私は、市民・働く者の立場に立って、「子供からお年寄りの皆さんまで誰もが安心して安全に暮らせる街づくり」に向けて、市議会の役割・責務の十分な認識のもとに、総合的な視点にたって誠心誠意取り組んでいく所存です。

最後になりますが、本年が皆様にとりまして、幸多き年になります事を心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



令和3年第4回市議会定例会を終えて

「令和3年第4回川崎市議会定例会」が11月26日から開催され12月21日に閉会となりました。

みらい川崎市議会議員団では、代表質問を12月7日に行い、市政一般や提出された議案について質問しました。また、今定例会に提出された「令和3年度川崎市一般会計補正予算」や「市犯罪被害者等支援条例案」など、32件の議案について審議の結果、全議案とも原案通り可決・決定をしました。

市議会報告として、会派代表質問トピックスならびに、林敏夫が12月17日に行いました一般質問の概要などを報告させていただきます。

〈会派代表質問 トピックス〉

■ 今後の新型コロナウイルス感染症対策について

質問 今後のワクチン接種についてです。

2回目のワクチン接種から、8ヶ月が経過する対象者へ段階的に接種券を発送するとのこと。3回目の予約に向けた課題認識についてうかがいます。

回答 (健康福祉局長) 追加接種の予約についてであります。高齢の方でも円滑に予約が行えるよう、通院の際など、かかりつけ医療機関から予約案内を実施していくとともに、接種券発送時に協力医療機関の一覧を同封する予定であります。また、協力医療機関を容易に見つけることができるよう、市予約サイトの利用促進に向けて市内医療機関と調整を進めており、併せて、各月の対象者数を踏まえた接種体制を構築していきます。

質問 厚生労働省は新型コロナウイルスワクチンについて、5歳から11歳を対象とした接種を早ければ来年2月に始める可能性があるとして準備を進めるよう自治体に通知したと報道がありました。3回目のワクチン接種中に対象年齢が拡充されることとなりますが、予約の方法やワクチン接種量の違いによる誤接種への対策など、対応についてうかがいます。

回答 (健康福祉局長) 5歳から11歳の小児へのワクチン接種については、12歳以上の方とは別種類のワクチンを使用すること、母子健康手帳などにより、他の予防接種との接種間隔を確認する必要があること、保護者同伴のもと、落ち着いて安心できる環境で接種を実施する必要があることなどから、小児への定期接種を実施している医療機関を中心に体制を構築することが望ましいと考えています。また、身近な存在である、かかりつけ医による接種は、小児や保護者の安心に繋がるため、市内の医療機関や関係団体と連携を図りながら、接種体制の構築に向けて調整を進めていきます。



■ 富士見公園再編整備基本計画（案）について

質問 再編整備に関連して富士見公園交番についてです。

富士見公園交番は、令和5年度までに一旦閉所し中島町交番に統合され、令和8年度までに富士見公園内に新たな交番を設置し、中島町交番を閉所する予定とのこと。富士見公園交番が閉所している約4年間、周辺地域の治安維持に不安が生じます。また、新たに設置される交番の場所は、公園の最も東端に位置する予定ですが、富士見中学校や公園全体を把握しにくい場所となっています。これらの不安材料について、町内会、周辺住民、学校関係者等の意見を聴取反映し、設置位置等、改善策について県と、今後どのように協議を行っていくのかうかがいます。

回答 (建設緑政局長) 富士見公園交番についてであります。基本計画の策定にあたり、神奈川県警察と協議を行った結果、現在の北側駐車場の位置に、移設することになったものでありまして、今後も、神奈川県警察とも連携し、地域の皆様に丁寧に説明するとともに、地域の安全対策として、巡回等の対応について、関係部局と調整を進めていきます。



質問 防犯上の観点からも富士見公園内に防犯カメラの設置も必要と考えますが、見解と対応についてうかがいます。

回答 (建設緑政局長) 公園内のカメラの設置についてであります。再編整備にあたっては、パークセンターやクラブハウスなど、施設管理上の観点などから、カメラの設置を行うこととしています。

〈一般質問要旨〉

■ 浸水対策に関する重点化地区の取組について

質問 川崎区における浸水対策重点化地区の取組については、「京町・渡田地区」においては、本年2月に新たな導水管整備に着手をしています。現在の進捗状況と完成時期についてうかがいます。また、併せて雨水枡の増設なども計画されていると考えますが、具体内容についてうかがいます。

回答 (上下水道事業管理者) 当該地区では、浸水実績が集中している小田3丁目地内において、先行的に浸水対策を進めており、その進捗状況としましては、本年2月に東小田小学校から小田第2公園までの区間で、内径800ミリメートル、延長約230メートルの導水管を布設する工事に着手し、令和4年2月末の完成を目指しているところであります。

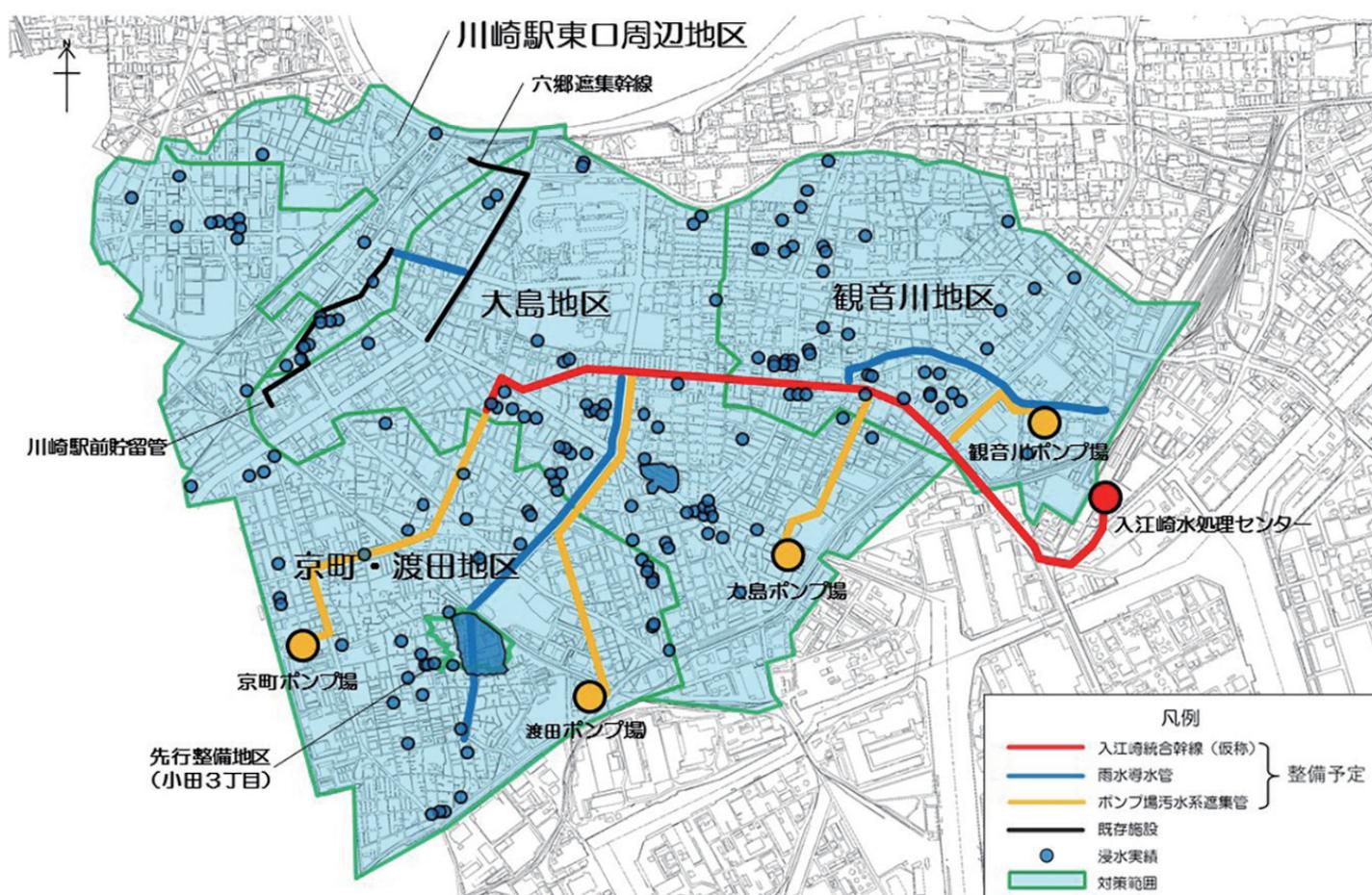
また、その上流区間において内径800ミリメートル、延長約180メートルの導水管布設工事を、10月に発注したところであります。

今後につきましては、延長約370メートルの導水管や側溝改良など、全ての工事を令和4年度末までに完了させる予定であります。

質問 川崎区における浸水リスクの高い重点化地区「京町・渡田地区」「大島地区」「観音川地区」の取組については、近年の豪雨災害の状況も鑑みると一定規模の雨水貯留対策が必要と、これまで議会で議論してきました。この度、『上下水道事業中期計画（2022～2025）素案』が示され、具体的な浸水対策が示されましたが、事業内容の詳細についてうかがいます。



浸水リンクの高い重点化地区にて新たな浸水対策が示されました！



回答 (上下水道事業管理者) 重点化地区におきましては、整備水準を10年確率降雨である時間雨量58ミリにグレードアップするとともに、既往最大降雨である時間雨量92ミリにおいても床上浸水とならないことを目標としているところであります。

当該3地区における対策施設としては、雨水貯留管としての機能を有する、内径6メートルの入江崎統合幹線を、入江崎水処理センターから皐橋交差点付近までの区間で、延長約4キロメートル整備するとともに、入江崎統合幹線へ雨水を導入する管きよを約6キロメートル整備するのものであります。また、当該地区は老朽化が進むポンプ場を有していることから、入江崎統合幹線に、自然流下で汚水を収集する機能を付加し、ポンプ場の統廃合を進めるなど、下水道システムの再構築を視野に入れた対策を進めていきます。

質問 今後のスケジュールについてうかがいます。

回答 (上下水道事業管理者) 今後のスケジュールといたしましては、詳細な検討や工事用地の調整および設計作業などを進め、令和7年度に工事着手する予定であります。

■ 富士見公園再編整備について

質問 富士見公園の市民広場については、市民の皆さんが憩いの場として訪れており、犬の散歩に訪れる方々が多くおられます。犬の放し飼い防止の啓発看板も、過去の一般質問にて取り上げ改善をしていただきました。川崎区には「ドッグラン」が東扇島東公園にしかない状況で、犬を飼われている皆さんからドッグランのスペースを設置できないかとの声をいただいています。ドッグランの設置について見解と対応についてうかがいます。

回答 (建設緑政局長) ドッグランの設置につきましては、十分なスペースの確保が難しく、日常的な維持管理や運営など課題が多いものと考えているところでございます。

一方で、ドッグランは、総合公園におけるにぎわい創出のためにも有効なものと考えておりますことから、民間活力の導入を進める中で、事業者からの提案を踏まえ、検討してまいります。

質問 日本冶金工業の主力設備であった「プラネタリー熱間圧延機」の一部である「歯車」が、川崎市に寄贈され、モニュメントとして富士見公園に保存されています。今回の再編整備にあたって、このモニュメントはどのように保存されるのか見解と対応についてうかがいます。

回答 (建設緑政局長) プラネタリー熱間圧延機フィードロール減速機用歯車につきましては、平成15年に日本冶金工業株式会社から寄贈を受けた産業遺産でございまして、現在、富士見公園内の県立図書館跡地東側に展示しているところでございます。

当該歯車につきましては、「富士見公園再編整備基本計画」(案)において、富士見公園内のランドマークとしても利用できるように、競輪場と富士通スタジアムの間を整備予定のプロムナードの一部に移設することとしており、引き続き、重要な産業遺産の一つとして展示してまいります。



『市政を語る新春の集い』の中止のお知らせ

日頃より林としおの活動に対しまして、ご支援・ご指導いただきありがとうございますことに厚く御礼申し上げます。

「市政を語る新春の集い」につきましては、新型コロナウイルス感染症が未だ予断を許さない状況を考慮し、皆様のご健康と安全を最優先し、昨年に引き続き、中止という判断をさせていただきました。何卒、ご理解のほどよろしくお願い致します。



林としお
事務所のご案内

連絡先：〒210-0835 川崎市追分町6-2 エステート森101
TEL. 044-223-6625 / FAX. 044-223-6635

電話連絡は平日の11時～16時。

留守の際は、留守番電話にご伝言をお願いします。

LINE
公式アカウント



<http://www.hayashitoshio.com>

プロフィール

- 1964年 1月28日生まれ
- 1982年 旧日本鋼管(NKK) 京浜製鉄所入社
- 2014年 JFEスチール東日本製鉄所(京浜地区) 総務部
- 2015年 川崎市議会議員初当選
- 2019年 川崎市議会議員2期目当選
- 川崎市議会常任委員会
2021年度 ●総務委員会委員

